

大いなる飛躍へ

 JA上川中央



JA上川中央青年部(統合)設立総会

2018

NO.121

発行・上川中央農業協同組合  
愛別町本町125

Tel(01658)6-5315

URL <http://www.ja-kamikawa.or.jp/>

編集・営農部 営農振興課

4



## 忙しくも精神的ゆとりを持って牧場経営を…

オーストラリア海外視察研修参加報告(JA道青協)  
JA上川中央青年部 上川支部 増村 涼



今回JA道青協の44回目の海外研修へ11月25日～12月1日の日程で、オーストラリアに行かせていただきました。

### 全体スケジュール

- 11月25日・プリズベンへ移動
- 11月26日・ファーマーズマーケット視察・地元スーパーマーケット視察
- 11月27日・酪農家Crowthwaite Dairy Farm視察・ワイン工房O'Reilly, S視察
- 11月28日・シドニーへ移動・日本食レストランにて食材比較ディナー
- 11月29日・農機具企業GWS視察・水耕栽培Ray Muscat及び周辺圃場等視察
- 11月30日・オスハーベストマーケット視察
- 12月1日・帰国

研修3日目に約130頭のシャギー牛を飼育している牧場(牧場主・娘・バイト3名)を視察しました。

オーストラリアらしく年中通して放牧しており、施設は搾乳のためのパーラーがあるだけでした。エサは放牧場の牧草と繊維不足を補うための乾草、そしてパーラーに呼び寄せるための少しのトウモロコシと麦というシンプルなものでした。

平均乳量は朝晩の2回搾乳で

平均16ℓ。全量日本向けの輸出バターになるため乳量よりも乳脂肪分やタンパクを重視しているとのことでした。

乳脂肪4.2%・タンパク3.3%が基準になっており、それぞれ下回れば罰金・上回れば価格上乘せ、また体細胞は25万を超えると罰金となるようですが、この牧場では1回も罰金を払ったことはないようです。

乳房炎にかなり気をつけており、細菌感染のリスクを減らすためにタオルでは拭かず、に前絞りだけを行い、搾乳という方法でした。

周辺の牧場では重度の乳房炎により1年に10～15頭の牛を淘汰しているとのことでしたが、この牧場ではめったに発生していないそうです。

視察の最後に「牧場経営で一番大切なことは何か」と質問したところ、一言、「出荷先の選択だ」とのことでした。日本とは違い、オーストラリアでは小さい地域ごとに生乳の出荷先を複数の条件の違う乳業メーカーから選択しなければならぬので、これを誤るとどんなに牛の管理が良くても経営が傾くとおっしゃっていました。

牧場主の方は小学生的なところから牧場の手伝いをしていて、70年近く酪農の仕事をしており、365日休みなく働いているそうです。また最低賃金が時給約2,000円ととても高く人を雇えないことが要因のようです。

オーストラリア人は休日を大切に



すると聞いていましたが、そこは日本の酪農家と変わらず毎日仕事があるそうです。

しかし、毎日充実していても幸せとおっしゃっていたので、僕もオーストラリアの牧場を見習い、忙しくも精神的ゆとりを持った牧場経営を目指したいと思いました。

今回の視察では参加人数が少なく、視察先もあまりなかったのは残念でしたが、フレキシブルに行動できた点がとても良かった。農業視察だけでなく現地の文化や食生活、生活リズムなどを勉強できたので見識が広がったと感じました。

印象に残ったことは食生活です。お米は野菜扱いでしようゆやソースを掛けて食べる傾向があるようで、タイ米などの長粒種が好まれるそうです。また和牛でも日本のような霜降りの牛肉はあまり好まれないようで和牛とアンガス牛の交雑種でサシがほとんど無く、少し柔らかいものがオーストラリア和牛として好まれるそうです。

農業全般としては、大規模農家が多いイメージでしたが、実際には中規模農家も多数あり、視察した先では無農薬の水耕栽培や一般的な水耕栽培をしている農家などもありました。

農産物の貿易自由化の波が広がる昨今ですが、日本の識者の意見では海外との規模の差を理由に悲観論が多数を占めているように感じます。しかし、日本と同じような規模で農業を行っている農家も多くあり、また大規模でも従業員の高賃金による働き手不足の問題や、地域によっては雨があまり降らないために水不足が起き、水の取り合いになるなどの問題もあるようでした。そのため日本は農地が狭いという短所はありますが、一方でオーストラリアには負けない長所もあり、やり方によっては十分勝負できるという実感が持てました。

今回の視察を通じて得た様々な知見、経験を今後、自分の牧場だけでなく同じ地域の農業者と共有してもっと進んだ農業経営を行っていきたくて決意を新たにすることができました。



## 「農協運動におけるリーダー育成のためのJA青年組織新任役員研修」

アメリカAFBF年次総会、全農グレイン、タナカファームCSA視察研修(JA全青協)  
JA上川中央青年部 上川支部 辰巳 裕亮



今回JA全青協の「農協運動におけるリーダー育成のためのJA青年組織新任役員研修」へ1月6日〜13日の日程で、アメリカに行かせていただきました。

AFBF(アメリカン・ファーム・ビュローロー・フェデレーション)とは、米国農家の約9割が加入しているという、アメリカ最大の農業生産者団体。農業者利益追求のために米国全土50州の意見集約による政策提言(ポリシーブック)を策定し議会や政府に対して要請活動を行うものです。

### 全体スケジュール

1月6日・成田エクスセルホテルにて国内全体研修後、AFBF年次総会会場であるアメリカ・ナッシュビルへ移動  
1月7日・AFBF年次総会開会式視察・AFBF青年部会メンバーとの意見交換  
1月8日・AFBF若手農業者による討論コンテストベスト4(決勝討議)視察  
AFBF系統団体・スポンサーブース・トレードショー会場視察・研修参加メンバーによるグループワーク・ナッシュビル市内にて日本大使館職

### 員と夕食・懇談会

1月9日・AFBF年次総会最終日、各州代議員によるポリシーブック討論会視察・AFBF年次総会閉会式視察(トランプ大統領演説)・研修参加メンバーによるグループワーク  
1月10日・ニューオリンズへ移動(移動バス内にてグループワーク打ち合わせ)・全農グレイン本社を視察し、井上副社長より概要説明・全農グレインエレベーター視察・全農グレイン井上副社長同席にて夕食・懇談会  
1月11日・ロサンゼルスへ移動・タナカファームCSA視察・夕食時に各グループ発表  
1月12日〜13日・移動日、帰国

今回の研修の目的は、JA全青協ポリシーブック策定のために、全米最大の農業者団体であるAFBFの年次総会におけるポリシーブック討論会を視察することにあります。

日本とアメリカでは政治や国そのものの成り立ちが違うため、単純な比較はできませんが、AFBFという団体の目的が「農業者利益の最大化のための政治要請」という一点に対して非常に明快であることが印象的でした。

これはAFBF青年部会における討論コンテストの位置づけからも感じられたことで、「農業者自らが農業の時事問題について議論し、意見する力を身につける」ことにしっかりフォーカスされていました。全米50州の代表から勝ち進み、優勝者には報奨金やピックアップトラック、トラクターが授与されるなど、いかにこの討論大会に重きを置いているのがわかりました。

AFBFでは、青年部会での討論大会による研鑽がポリシーブック作成という親部会の活動へ明

確にリンクしており、自分たちの青年部活動のあり方や目的を考えさせられました。

全農グレインでは世界の穀物動向、中国の農業生産次第で穀物のマーケットが大きく変化すること、全農グレインが全農とJAグループの共同出資によって成り立っているからこそ、他の穀物メジャーから買収されることなく、安定的に穀物を日本へ輸出できていることなどを教えてもらいました。

今回の視察全体を通じてもっとも充実していたと思える点は、全青協会長ならびに役員、そして各県の委員長といった錚々たるメンバーとともに貴重な体験を分かち合い、グループワークによって議論を重ねられたことにあります。自分のような一般盟友がこのような方々と意見交換ができる機会は滅多にないことであり、また旅費の面からも非常に価値のある研修となつているので、今後も継続して他の部員の方たちに参加してもらいたいと思つています。

研修に参加するにあたってご協力いただいた皆様方に心より御礼申し上げます。末筆ではございますが報告とさせていただきます。





# JA上川中央青年部設立総会

3月13日、JA上川中央青年部愛別支部・上川支部の定期総会がそれぞれ開催され、その後、JA本所大会議室においてJA上川中央青年部（統合）設立総会が開催されました。JA合併から10年。青年部もようやく統合という形になり、新たなスタートとなります。総会終了後には協和温泉にて設立祝賀会も開催され、多数の来賓の方々の出席のもと盛大に開催することが出来ました。

また、3月15日JA上川地区青年部協議会定期総会において、愛別町字愛山地区 高田峰雄さんが監事に新任されました。副会長・監事と3期に渡って尽力いただきました成田真市さんは役員を退任されました。おつかれさまでした。



辰巳 裕亮・沼田 義弘・木戸場春助・奥 典夫・笠松 健太  
鉢呂 健人・水谷 雅仁・熊倉 信幸・佐藤 直哉

## JA上川中央青年部新役員体制

部長/水谷 雅仁	副部長/熊倉 信幸
理事/鉢呂 健人	理事/佐藤 直哉
理事/木戸場春助	理事/増村 涼
理事/奥 典夫	理事/笠松 健太
監事/沼田 義弘	監事/辰巳 裕亮

## 愛別支部新役員体制

支部長/水谷 雅仁
副支部長/鉢呂 健人
理事/木戸場春助
理事/奥 典夫
監事/沼田 義弘

## 上川支部新役員体制

支部長/熊倉 信幸
副支部長/佐藤 直哉
理事/増村 涼
理事/笠松 健太
監事/辰巳 裕亮

## JA上川地区青年部協議会新役員体制

監事/高田 峰雄 新任



# JA上川中央女性部愛別・上川支部定期総会

3月8日、JA本所大会議室においてJA上川中央女性部愛別支部の定期総会が開催されました。

また、総会終了後にレクリエーションとして旭川市のアクアスポーツクラブSPLASHの高野先生・安藤先生を講師に健康体操として様々な体操を行いました。



2月28日、JA上川支所大会議室においてJA上川中央女性部上川支部の定期総会が開催されました。

また、総会終了後にレクリエーションとして上川消防署に講演を依頼し、救命救急の対処方法として人工呼吸及び心臓マッサージ、AEDの使用方法について講習を行いました。





## すっきりとした甘さを堪能 新酒「ふしこ」を愛でる夕べ

2月23日、蔵KURARAらにて新酒「ふしこ」を愛でる夕べが開催され、愛別町内外から約200人が参加し、新酒を味わいました。

今年のお酒は、すっきりとした甘さ、つい飲み進めてしまう軽やかな仕上がりとなりました。

あいべつ地酒を創る会の工藤会長は「今年も満足いく味になり、素晴らしいお酒が出来た」と挨拶。

新酒で乾杯し、熟成酒や生酒の飲み比べ、きのこ料理なども味わい、夕べを楽しみました。



## 平成30年産水稻および畑作の栽培に向けて 水稻・畑作栽培講習会



2月16日、愛別町米麦生産振興協議会主催による「平成30年産に向けた水稻・畑作の栽培講習会」が開催されました。

上川農業改良普及センターの桂川専門主任、高木調査員を講師に招き、水稻については昨年度の反省、品質・収量の向上について、また、畑作については小麦の栽培技術、未収穫大豆の状況と調査結果について講習をいただき、参加された生産者の方々は熱心に耳を傾けていました。

## 販売先との信頼関係の構築を…

## JA上川中央産米道外実需者訪問実施

3月6日～8日、JA上川中央産米の販売促進並びに産地指定の向上に向けて道外実需者訪問を実施致しました。

今回は、ホクレン販売本部、伊藤忠食糧㈱、幸南食糧㈱を訪問し、平成29年産米の評価と販売状況及び平成30年産米の作付け等について次のとおり情報交換を行いました。

「29年産については、需要量が国の見通しどおりとなれば、需給均衡が見込まれる。北海道米は人気が高く玄米取引価格は上昇、量販店や外食・中食等においても価格が上昇している状況にある。

もち米については、大幅な需給緩和となっているものの、29年産は全量契約が完了している。

米の消費量は年々減少し、近年でも前年割れが続く深刻な状況となっており、生産者・実需者側と連携し消費拡大・需要に応じた米の生産に取組み、需要量の確保が大事になる。」

最後に、伊藤忠食糧より産地への要望として「安定供給」「安定品質」「安定価格」「情報提供」「連携」が大事との話を受けました。引き続き、各販売先との信頼関係の構築に努めたいと考えております。





## 収穫後の土壌診断を… 愛別町そ菜振興協議会

## 施肥設計講習会

3月20日、本所3階大会議室において愛別町そ菜振興協議会主催の施肥設計講習会が開催されました。

上川農業改良普及センターの樋口主査を講師にお招きし、土壌のサンプリング方法や胡瓜・米ナス・アスパラ・ミニトマトの土壌分析からの元肥・追肥量の計算方法など講習を受けました。

施肥設計がしっかりしていると肥料を余計に施肥することもなくなり、経費も抑えられるので、まずは収穫が終わった後の土壌診断をぜひ行ってほしいとのことでした。



## 各団体・部会でも定期総会開催



2月16日 愛別町米麦生産振興協議会定期総会



3月7日 愛別町そ菜振興協議会定期総会



3月1日 上川町もち米生産団地組合定期総会



3月5日 上川町畑作園芸振興会定期総会

## JA配置薬推進員についてのお知らせ

日頃よりJA配置薬をご利用いただきありがとうございます。

JA配置薬 JA上川中央（愛別・上川地区）を担当しておりました、古屋弘美推進員が3月31日をもちまして退職する予定でしたが、30年5月まで延長して巡回することとなりました。

また、後任を予定しておりました、竹内推進員につきましては当地区を巡回しないこととなりましたのでお知らせいたします。

今後も、なお一層のご要望に応えるよう努力してまいりますので、更なるご支援・ご愛顧とJA配置薬のご利用をよろしくお願い申し上げます。

- ・ JA北海道厚生連 医薬事業部 配置薬課  
フリーコール（0120）99-4193  
※平日8：30～17：00まで
- ・ 上川中央農業協同組合 総務部 総務課

Information

ゴールデンウィーク期間の営業時間について

部 署 営業日	資 材			給 油 所	
	愛 別	上 川	機械センター	愛 別	上 川
4月28日(土)	8：30～12：30迄			8：00～18：30迄	8：00～19：00迄
4月29日(日) 【昭和の日】	休 業			8：30～17：30迄	8：00～18：00迄
4月30日(月) 【振替休日】	休 業			8：30～17：30迄	8：00～18：00迄
5月 1日(火)	通 常 営 業				
5月 2日(水)	通 常 営 業				
5月 3日(木) 【憲法記念日】	8：30～12：00迄	8：30～12：00迄 (日直対応)	8：30～12：00迄 (日直対応)	8：30～17：30迄	8：00～18：00迄
5月 4日(金) 【みどりの日】	8：30～12：00迄	8：30～12：00迄 (日直対応)	8：30～12：00迄 (日直対応)	8：30～17：30迄	8：00～18：00迄
5月 5日(土) 【こどもの日】	8：30～12：00迄	8：30～12：00迄 (日直対応)	8：30～12：00迄 (日直対応)	8：30～17：30迄	8：00～18：00迄
5月 6日(日)	休 業			8：30～17：30迄	8：00～18：00迄

# 春のオイル交換

割引期間  
4/1~5/31



# 夏タイヤ購入

# 割引キャンペーン実施中!!

## おトク① オイル交換割引!!



オイル交換の価格が約15%OFF!!

### 軽自動車

オイル3ℓ交換で  
通常 2,400円のところ

なんと!!  
**2,100円**  
[税込]

### 普通乗用車

オイル4ℓ交換で  
通常 3,200円のところ

なんと!!  
**2,800円**  
[税込]

### ディーゼル車

オイル6ℓ交換で  
通常 3,900円のところ

なんと!!  
**3,300円**  
[税込]

※ 上記金額はオイルのみの価格となっております。エレメント交換は別途料金が発生します。

## おトク② 夏タイヤ割引セール!!

タイヤのご購入をご検討されている方  
店頭スタッフまでお申し出ください。  
期間内特価にて御案内致します。

この時期には  
ウォッシャー液も!!  
**270円**

軽トラック用  
夏タイヤ 4本

**17,280円~**

ヨコハマ,ダンロップ



※ ご不明な点等がございましたら店頭スタッフまで **ホクレン愛別SS** **ホクレン上川SS**  
お問い合わせください。 **TEL 6-5336** **TEL 2-1459**



## するーらいふ「桜の頃」

春の桜前線の話が上ると、新宿から総武線に乗って市ヶ谷か飯田橋の駅で列車を降りた頃を思い出す。横を流れる川が神田川で、夜歩く春の川の堤は、桜並木が心底見事な春を演出してくれた。45年程前の思い出である。

2年間夜の校舎まで毎日歩いた道である。もう少し歩くと九段の靖国神社の森にぶつかる。そして小道から明るくなった広い道を更に進むと日本武道館がある。私が桜堤を歩いた頃は、学生運動華やかなりし頃で、講義がない日が続いた。20代前半の私は、若いと言う事は何でも許されるのだろうかと思きながら歩いた。鉄パイプの棒を振りかざし、何々派のペンキ文字が躍るヘルメットを被った大勢の若者達が叫ぶ姿があった。その光景が田舎者の私には不思議に写った。卒業式で訪れた、その日本武道館は、東京オリンピック開催の時の柔道競技会場であった。後に世界的大旋風を起こした、ビートルズの来日公演が開催された会場でもある。



この日本武道館はその後、音楽の殿堂の比率が高い建物に変化した。前振りが長くなったが3月の早朝、その日本武道館でのコンサート風景がテレビに流れた。会場は超満員で、幅広い層の観客で沸き返る雰囲気伝わって来た。

しかし、悲しい哉アーティスト名などは分からない。辛うじて「極門」と言う言葉の響きだけが頭に残った。何人かに尋ねた。「打首獄門同好会」がグループ名だった。インターネット世界に生まれた若者が火を付けたらしく、テレビの画面は女性2名男性1名の演奏風景を大写しにした。

何故か何時までも頭に残ったのは、グループの風貌ではなかった。曲名が余りにも印象的だったからに他ならない。「日本の米は世界一」や「布団の中から出たくない」や「獄門のすすめ」など、ロックグループが得意とするラブソングとは似ても似つかない曲で人気を博しているのである。それ等の曲が日本武道館などの、大きなコンサート会場を超満員にするほどのエネルギーをもっているのだ。

日本の米 君の元へ keep on the rice

この国 日本の食を支えてる 誇れよ我らの 米を 米を 米を

日本の米は世界一

ここまで日本の米を称えた歌が、これまでにあったかは分からないが、喩えようのない感動を覚えた。

鯖味噌定食 食!食! 天ぷら定食 食!食!

食べる者皆 あまねく讃えよ 米を!米を!

もう一曲披露しましょう。「布団の中から出たくない」を。

朝 目が覚める 布団の中で起きる

布団はあたたかくって 布団はやわらかい

だけど朝起きなくちゃ 布団から出て

さむい

垣間見た、日本武道館の熱狂コンサート風景の主役は、肩肘を張らない自然な気持ちを表現する若者達だった。故里の稲穂がなびく光景が彼等の脳裡に浮かぶのが、縁側からの光の中でまどろんだ思い出を秘めているのか分からない。現代の唱歌なのかも知れない。不思議なグループとの出会いである。

### パズル? 頭の体操



#### タテのカギ

- 1 てこには—・力点・作用点があります
- 3 5月5日は—の日。国民の祝日です
- 5 父や母の兄弟です
- 6 川の流れる息を所
- 7 別名は唐美人草、ゴビー
- 9 日本国産だとコイが泳いでいることも
- 11 刃物で紙に描きます
- 13 生物や化学を学ぶ教科
- 15 無地ではない衣服
- 17 バイオリンや笛のこと
- 19 鳥よけに張ることもあります
- 20 唱歌「春の小川」の歌詞に出てくる花
- 21 レインとも呼ばれる果物

#### ヨコのカギ

- 1 潮の引いた浜で貝を探します
- 2 マジシャンが披露するもの
- 3 ストリーマンの著書「アンクル・トムの—」
- 4 輪のある感量として知られています
- 6 魚いて記した文字のこと
- 8 野球部の監督が選手に—を飛ばした
- 10 動物がよく通る所にできます
- 12 魚やイカの呼吸器官
- 14 化粧をするときにのぞきます
- 16 イースター島の巨大な石像
- 18 同伴者のこと

### パズル? 先月号の答え



解答

A B C D E  
ネ コ ヤ ナ ギ

JAのあゆみ 3月

1日	上川町もち米生産団地組合定期総会
2日	第2回定例理事会
5日	決算JA監事監査(～9日)
6日	上川町畑作園芸振興会定期総会
8日	愛別町野菜振興協議会定期総会
9日	JA女性部愛別支部定期総会
12日	上川町農林連盟代議員会 定例企画会議 コンプライアンス委員会 第1回臨時理事会
13日	JA青年部上川支部定期総会
14日	JA青年部愛別支部定期総会
15日	JA青年部設立総会
19日	上川町大根生産組合定期総会
20日	地区別懇談会(協和地区)
28日	地区別懇談会(愛山地区)
29日	内部審査協議会監査(総務)
	地区別懇談会(豊里地区)
	(東雲地区)
	(越路・日東・白川地区)
	(共進地区)
	(菊水・旭ヶ丘地区)
	ICT等研修会
	愛別町農林連盟代議員会

組合員のうごき

(平成30年3月12日現在)

正組合員戸数	365戸
総組合員数	2,441名
正組合員数	550名
うち団体数	34団体
准組合員数	1,891名
うち団体数	66団体

第1回理事会

平成30年2月21日開催

- 報告事項  
組合員の脱退について報告した。
- 平成29年度理事に対する包括事前承認に基づき担保貸付金について報告した。
- 29年度の担保貸付の実績について報告した。
- 内部監査業務活動報告した。
- 平成29年度内部監査業務活動報告した。
- 平成29年度自己査定の結果について報告した。
- 平成29年度自己査定の結果について報告した。
- 組合員の持分の譲渡について承認された。
- 1件の持ち分譲渡について承認された。
- 組合員の加入報告並びに組合員資格について2件の加入について承認された。
- 組合員の資格変更について承認された。
- 1件の資格変更について承認された。
- 組合員の出資減額について承認された。
- 1件の出資減額が承認された。
- 平成29年度事業決算内容について承認された。
- 平成29年度の決算内容について承認された。
- 第10回通常総会の開催日程について決定した。
- 定款の部改定並びに規程の部改定について決定した。
- 定款の改定並びに規程5件の改正が承認された。
- 平成30年度理事に対する担保貸付金の包括事前承認について承認された。
- 平成30年度理事に対する担保貸付金の事前承認が承認された。
- 酪農畜産支援助定事業利用申込の認定及び利用額設定について承認された。
- 4件の酪農畜産支援助定利用の申込について承認された。
- 平成30年度役員報酬諮問案について役員報酬審議会に提案する役員報酬の額について決定した。
- 平成30年度内部監査監査計画及び経営定期点検実施計画について承認された。
- 平成30年度の実施計画について承認された。
- 減損会計に係るグループシナリオの方針について減損会計に係るグループシナリオの方針について承認された。
- リース資産の取得について承認された。
- 1件のリース資産の取得について承認された。
- 理事会及び役員推薦候補者の決定について理事2名、員外監事1名について決定した。

第2回理事会

平成30年3月2日

- 報告事項  
役員報酬審議会の答申内容について2月26日に開催された役員報酬審議会における答申内容を報告した。
- 年度末手当の支給について支給金額について報告した。
- 農家経済対策委員会の報告について2月27日開催の委員会内容を報告した。
- 平成30年度資産評価委員会の報告について2月21日開催の委員会内容を報告した。
- リース資産の取得について承認された。
- 1件のリース資産の取得について承認された。
- 平成29年度決算並びに剰余金処分案について平成29年度の決算承認と剰余金処分案として内部留保の持ち出資配当、事業分量配当を行うことが承認された。
- 平成29年度部門別損益計算書の承認について平成29年度部門別に対する配分方法並びに配分内容について承認された。
- 平成30年度事業計画について承認された。
- JA役員賠償責任保険の継続契約について承認された。
- 平成30年度対策対象農家の選定について2月27日開催の委員会に基づき対策農家選定内容が承認された。
- 固定化貸出債権の回収状況及び対処方針について承認された。
- 平成29年度の回収状況を報告し、平成30年度の方針について承認された。
- 特定信用事業電子決済等代行業にかかわる農協法改正を踏まえた事業方針について承認された。
- JAバンクがインターネットバンキングを促進する為に農林中央金庫が代表して、FinTech企業等との連携及び協働にかかわる方針内容について承認された。
- 平成30年度資産評価委員会の設定について資産評価委員会結果に基づき、評価額の設定が承認された。
- DMC設立に伴い外部出資について承認された。

第1回臨時理事会

平成30年3月12日

- 報告事項  
組合員の脱退について報告した。
- 4件の脱退について報告した。
- 信用供与にかかわる経営状況の報告について14件の大口信用供与先について経営状況を報告した。
- 平成29年度「コンプライアンス」に関する実施報告について承認された。
- 3月9日開催の「コンプライアンス」委員会の内容を報告した。
- 平成30年度監査監査計画について承認された。
- 監事会より平成30年度の監査計画について報告された。
- 剰余金処分案、事業分量配当について承認された。
- 事業分量配当の内訳について承認された。
- 組合員の相続譲渡について承認された。
- 2件の相続譲渡について承認された。
- 固定資産の取得について承認された。
- 1件の固定資産の取得について承認された。
- 信用事業規程の改定について承認された。
- 規程の改正が承認された。
- 平成30年度「コンプライアンス」委員会の設定について承認された。
- 3月9日開催の「コンプライアンス」委員会で決定された内容について承認された。
- 平成29年度決算監査の結果並びに決算監査報告の承認について承認された。
- 平成29年度の決算監査における監査報告が監事よりなされ、承認された。
- 第10回通常総会提出議案の決定について承認された。
- 議案9件報告事項3件について承認された。
- 総会事務取扱、議決権行使にあたる留意事項について承認された。
- 提出期限を4月9日午後5時30分と、無効等の扱いについて承認された。

大変お世話になりました

購買部購買部長  
鈴木 隆之

(3月31日付)